

目標達成計画

作成日: 平成28年2月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今までは介護計画を立て、利用者様から意見を聞きながら介護を行って来た様子を先かします。それでも特別問題は無く時が過ぎて来てしま。今回指導を受け計画達成度を毎日チェックする事で、利用者様の事がより把握でき、気づきを得られより良い介護を課題として取り組んで行きます。	加齢に伴い徐々に重度化して行く中で、9名の利用者1人1人が、介護計画に沿った介護が成されているか、どうかをチェックし改善に努め、利用者様とその家族の方々に信頼され、安心して生活して行ける様職員全員周知徹底を図ります。	外部評価後の翌日から、個々のケア記録の下の所に枠を設け、一日の生活を振り返り、計画達成度を1つと毎日行う様になりまして、その事に寄り添う変化の気づきがあり改善につなげています。	達成は1ヶ月
2	4	運営推進会議も回数を重ねて来ており、家族の方にも意見を出し頂ける機会も設けていますが、現実には難しいものです。これから先も家族の方には耐えず呼び掛けて行きます。	議題として、今の所日常生活面での事となっておりますが、会議後各部屋で家族とコミュニケーションを図り利用者さんと家族の間で普段一緒に生活をしていない講を少しずつでも埋めて行き良い関係作りの場として大切にしたいです。	9名の利用者様が日常生活して行く上での問題点から議題として上げておりますが、家族の方から意見が出た際には直ちに会議の議題として話し合いを持ち解決して行きます。	長期 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。